

国保通信 #2

予防接種の最近の動向

大竹市医師会 嶋田博光さん

昨年は新型コロナウイルスの流行により、多くの感染症の発生動向が変化しました。また新型コロナウイルスの影響で、インフルエンザワクチンや高齢者肺炎球菌ワクチンの需要が高まるなど、既存のワクチンの重要性も再認識されました。今回は予防接種の最近のトピックスをお知らせします。

医師会、歯科医師会、薬剤師会の先生方からの、健康よろず話を、3回にわたって紹介します。今回は医師会の嶋田博光さんのお話です。

問い合わせ 保健医療課 ☎59-2141

I ロタウイルス

一般に「嘔吐下痢症」と呼ばれる、下痢やそれに伴う嘔吐が起きる病気は、正式には胃腸炎とい

ます。多くの原因はウイルスで、ロタウイルスが有名ですが、子どもではロタウイルス胃腸炎が最も重症化しやすく、脳炎などの合併症を起こすことが知られています。特に初回か2回目の感染がハイリスクで、乳児期早期にロタウイルスワクチンを接種することで症状を軽減することが期待できます。日本では平成23年に2回接種のロタリックス[®]、平成24年に3回接種のロタテック[®]が発売になりました。任意接種(自費)で行われていましたが、効果が明らかであることから、令和2年10月から定期

II ヒトパピローマウイルス 感染症

接種化され、全ての赤ちゃんが接種できるようになりました。

ヒトパピローマウイルス(ヒト乳頭腫ウイルス:HPV)は、子宮頸がんを引き起こすウイルスです。子宮頸部にHPVが持続感染し、数年から十数年の後に前がん病変を経て発症すると考えられています。前がん病変の状態から、がんを発症する確率は低いですが、

HPV自体が広く蔓延しているため、国内では年間約1万人が子宮頸がんにかかっています。日本では平成25年にHPVワクチンが定期接種化されましたが、接種後に種々の副反応がでたという報告があり、現在はワクチン接種を積極的にすすめることを一時的にやめている状況です。しかしオーストラリアなど、諸外国での有効性は確認されており、最近では日本でもHPVワクチンの有効性や安全性を見直す動きが広まってきています。今後も動向に注目していきましょう。

III 風しんの 追加的対策について

風しんは成人がかかると重症化することがあり、また妊娠初期の妊婦が感染したときは、生まれてくる赤ちゃんが先天性風しん症候群という、難聴、眼の病気、心臓の病気などを起こすことがあります。風しんワクチンは生ワクチンのため、妊婦は受けることができません。現在風しんワクチンは定

期接種になっていますが、昭和37年度から昭和53年度生まれの男性には公的に予防接種が行われていませんでした。この世代の男性が免疫を持つことで、風しんの流行をなくすことができるといわれています。昭和37年度から昭和53年度生まれの男性に対して、平成30年から無料での抗体検査と予防接種が始まりました。開始から2年経ちましたが、令和2年3月末までの実績で抗体検査、予防接種とも40%台とまだまだ目標(抗体保

国保通信

IV ワクチンの 接種間隔について

有率を令和3年7月までに85%、令和4年3月までに90%に引き上げる)には届かない状況です。これから生まれてくる子どもたちのために、風しんの抗体検査と予防接種に協力してください。

令和2年10月から予防接種の接種間隔が大幅に変わりました。異

なるワクチンの接種間隔は日数制限を設けないことになりました。(生ワクチン同士の注射は以前と同様に27日以上空ける)子どものワクチンはたくさんあり、赤ちゃんも保護者の方も大変でしたが、これまでより接種のスケジュールがかなり楽になりました。ただし、接種後に発熱や接種部位の発赤・腫脹などがでることがあり、それぞれの体調も考慮しなければならぬため、かかりつけ医に相談しながら進めてください。

2月27日⁺まで
特定健診・一般健診
がん検診
後期高齢者健診

問い合わせ
保健医療課 ☎59-2153

受診には、各受診券(昨年6月送付)が必要です。
受診券の再発行は電話でも受け付けます。健診専用電話まで連絡してください。
健診専用電話(受診券再発行)
☎59-2155(土・日曜日、祝日を除く)8時30分から17時15分まで
健診の申し込み 直接各医療機関へ。

医療機関名 ところ	電話番号	特定・ 後期・ 一般健診	がん			肝炎 ウイルス
			大腸	子宮	乳	
大竹中央クリニック 新町1丁目1-25	52-6200	○	○	-	-	○
山下ケアクリニック 新町1丁目2-7	54-0852	○	○	-	-	○
しまだファミリークリニック 油見3丁目12-7	53-3022	○	○	-	-	○
レディースクリニック とよしま医院 油見3丁目19-6	53-7789	○	○	○	-	○
坪井クリニック 本町1丁目1-18	52-8337	○	○	-	-	○
シルククリニック 本町1丁目5-6	52-3313	○	○	○	-	○
大和橋医院 本町2丁目9-4	52-3059	○	○	-	-	○
本町医院 本町2丁目15-17	52-4427	○	○	-	-	○
村井内科クリニック 南栄1丁目6-15	52-8138	○	○	-	-	○
渡辺医院 立戸2丁目3-8	53-1151	○	○	-	-	○
おおえ内科クリニック 晴海1丁目4-13	35-5552	○	○	-	-	○
阿多田診療所 阿多田403-2	53-7061	○	○	-	-	○
佐川内科医院 玖波2丁目4-2	57-2233	○	○	-	-	○
メープルヒル病院 (受け付けは午前中のみ) 玖波5丁目2-1	57-7451	○	○	-	-	○
広島西医療センター (受け付けは午前中のみ) 玖波4丁目1-1	57-7151	○	○	○	○	○

※広島西医療センターの大腸がん検診と肝炎ウイルス検診は、大竹市が行う特定・後期・一般健診を同時に実施する場合のみ受診可能。